

2023 WMH Asian Continental Cup Hong Kong(第6回アジアカップ)報告

2023年12月1日

強化・育成委員会

大会は香港フットボールクラブに於いて(女子)35+、40+、50+、(男子)40+、50+、60+、65+、70+のカテゴリーで11月19日(日)夕刻開会式、翌20日(月)から7日間の熱い戦いが繰り広げられ26日(日)に幕を閉じた。日中の気温が25°C前後となる好天に恵まれた大会であった。

日本からはマスターズ史上初めての国際大会参加となる50+と60+、65+、70+の4チームの参加。あらためて世界のレベル(技術、フィジカル)を体感する良い機会であったと思う。今後、更なる切磋琢磨により来秋開催予定のワールドカップにおいてレベルアップした個人、チームを見せてもらいたいと願うところです。

今大会では残念ながら数名のけが人がありました。皆さんの早期の回復を祈念します。

又、監督を務めて頂いた加藤弘さん、フィジオの河西さん、榊岡さん、雨宮さんには大変お世話になりました。紙上ではありますが感謝申し上げます。

今大会で目を引いたことがあります。審判が我々がWC東京で目にしたレインボーユニフォームを着用していたのです。聞くとところによるとWMHが東京大会でのそれを気に入り今後、公認国際大会で定着させてい行く方針とのこと、素晴らしい。

各チームの成績は以下の通り。(選評は各チームから別途提出次第報告します)

(50+)高田主将、山崎副将、坂下主務、朝井副務以下15名

日本、HKG、SGP、MAS、韓国の国代表とSOM・スイスの6チームによる予選リーグ

・20日(月)VS韓国 4-2 ○ ・21日(火)VS SGP 0-3 ●

・22日(水)VS スイス(フレンドリーマッチ) 0-5 ●

・24日(金)VS HKG 2-6 ● ・25日(土)VS MAS 1-9 ●

予選リーグ終えて1位 HKG 2位 MAS 3位 SGP 4位日本 5位韓国

・26日(日)3/4位決定戦 VS SGP 0-3 ●

優勝はHKGがMASを1-0で破り優勝、金メダル 日本は惜しくも4位

(60+)牧本主将、上杉、竹下副将、山出主務以下14名

日本、マレーシア、HKGの国代表とSOM・サザンクロス(SX)の4チーム総当たり

・20日(月)VS SX(フレンドリーマッチ) 2-3 ●

・21日(火)VS MAS 1-6 ● ・23日(木)VS HKG 0-1 ●

予選リーグを終えて1位マレーシア 2位 HKG 3位日本

・24日(金)2/3位決定戦 VS HKG 4-2 ○ 結果日本は2位に

・26日(日)1/2位決定戦 VS MAS 1-5 ●

結果 優勝は MAS 日本は 2 位、銀メダル

(65+) 高森主将、松尾副将、徳増主務以下 15 名

国代表日本と SOM・サザンクロス(SX)と Alliance の 3 チーム故総当たり 2 回戦
全試合フレンドリーマッチ

・ 20 日(月)VS Alliance 1 - 1 △ ・ 21 日(火)VS SX 3 - 0 ○
・ 23 日(木)VS Alliance 2 - 1 ○ ・ 24 日(金)VS SX 5 - 0 ○

結果 3 勝 1 分け

・ 26 日(日)VS 香港フットボールクラブ所属の中学生チームとフレンドリーマッチ
結果は 1 - 0 ○

(70+) 溝上主将、口田主務以下 14 名

国代表日本と SOM・Alliance、LX(イングランド)と SX の 4 チームで総当たり
日本チームは全試合フレンドリーマッチ

・ 20 日(月)VS LX 1 - 5 ● ・ 21 日(火)VS Alliance 1 - 4 ●
・ 23 日(木)VS SX 1 - 2 ●

SOM のリーグ 1 位が LX 2 位が Alliance 3 位が SX

・ 24 日(金) VS LX(SOM1 位) 2 - 9 ●
・ 25 日(土)VS SX(SOM2/3 の敗者) 2 - 4 ●

結果 5 戦全敗

以上